



「いつほめるか」

前回ご紹介した本「大人が変われば、子どもが変わる 発達障害の子どもたちから教わった35のチェンジスキル」(阿部利彦著 合同出版)を読んでから、私は「途中でほめる」ことを実行しています。最後までできてからほめるよりも、早めに途中でほめるのが効果的、という考えに納得したからです。

例えば掃除時間、5人で担当する場所で、二人はほうきで掃いているけれど他の3人はおしゃべりするかブラブラしている場面に出くわします。その時に、掃除ができて二人に「きれいにしてもらっているね、ありがとう」と声を掛けます。するとさっきまで集まって話していた3人がスッと離れて掃除を始めることがあります。そうなったのを見計らって、その3人をほめるという具合です。

取り掛かりが遅れたことを叱るよりも、すべきことに自ら気づいて取り組んだ時にほめる方が次につながるようです。

“いいことやってるな”と思ったら、どうぞほめてあげてください。

スクールカウンセラー 川上由美子

今後のスクールカウンセラー来校予定日 (月曜日・8:15~16:30)

11月7日(8:15~14:30), 12月5日, 1月16日, 2月20日(8:15~14:30),

3月6日(8:15~11:50) *日時の事前予約が必要です。(空きがあれば、当日も相談可能)

☆子育ての悩みや相談などがありましたら、各担任、教育相談担当(山本)、または養護教諭(岡本)まで連絡をください。☆連絡先 佐志小学校(74-3445) *1回の相談時間は、約1時間 *相談料は不要です。

☆唐津市相談機関でも相談できます。各担任か教育相談担当(山本)、養護教諭(岡本)にお申し出ください。学校から支援センターにご紹介します。

唐津市青少年支援センター【愛称:フレンズ】唐津市ニタ子1丁目3番7号

Tel 0955-74-1737 【8:30~17:15】←開所時間

0955-72-9467 (子どもに関する総合相談)【9:00~16:00】

